第28回 国際開発研究大来賞 決まる (2024年10月30日決定)

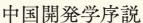
一般財団法人国際開発機構(FASID)が主催する第28回(2024年度)「国際開発研究 大来賞」は下記作品を選出しました。

この賞は、国際開発の分野における研究奨励と促進、良書の発掘に資するため、国際開発の様々な課題に関する優れた指針を示す研究図書を顕彰するものです。

『中国開発学序説 -非欧米社会における学知の形成と展開』 注 牧耘著(法政大学出版局) 2024年

この受賞を祝し、表彰式典・記念講演会を 2025年1月15日(水)(13:00~)にて開催します。 みなさまのご参加を歓迎します。

https://www.fasid.or.jp/okita memorial prize/3 index detail.php (参加無料・要申込・詳しくは web にてご案内して参ります)



非欧米社会における学知の形成と展開

汪牧耘

WANG Muyun



脱中心的な開発学へ

かつての植民地支配や冷戦下の対外政策を歴史的背景として、欧米諸国による国際開発・援助事業を主に理論化してきた開発学は今、転換期を迎えている。経済成長により支援される側から支援する側へと転じた中国は、国際社会を結び直す開発学を打ち立てられるのか。中国における開発実践と学知形成の過程を辿り、新時代の開発学を展望する。

法政大学出版局 定価(本体4,500円+税)

本賞は、開発援助を含む国際開発分野における課題を主たるテーマとする日本語の研究図書であって、 過去1年間(第28回は2023年4月から2024年3月)に初版が国内で市販された日本語の研究図書を 対象に公募いたしました。多くの皆さまからのご推薦、ご応募に御礼申し上げます。

【第28回審查委員会】

委員長 杉下 恒夫 (FASID 理事長)

委 員 絵所 秀紀(法政大学比較経済研究所客員研究員)

大野泉(政策研究大学院大学名誉教授客員教授)

北野 尚宏(早稲田大学理工学術院国際理工学センター教授)

滝澤 三郎(東洋英和女学院大学名誉教授 ケア・インターナショナル・ジャパン副理事長)

朝戸 恵子(FASID 専務理事)

本事業には、公益財団法人 三井住友銀行国際協力財団より助成を受けています。

一般財団法人 国際開発機構(FASID) 国際開発研究大来賞事務局